
スランプ&別れ

永歌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スランプ&mp;別れ

【Nコード】

N9313B

【作者名】

永歌

【あらすじ】

受験の時と卒業の時に書いた詩です

スランプ

しなくちゃいけないことは分かってる

今日こそあれとあれをやろうって

頭の中で考えてて

でも、『まあ、もうちょっとしてから』『後でやろう』

って、興味のないテレビ見て

ネットして、漫画読みあさって、

気がついたらもう夜。

また明日があるし…って

そんな毎日。。。。

初めてのスランプ

抜け出す方法は知らない。

誰も教えてはくれない。

ただ『なにしてるのっ!!』
って怒るだけ

だってそれは個人個人違うのだから

自分で解決しなくちゃいけない。

気づかなくちゃいけないんだ

自分だってもう分かってる

自分はやればできるんだって

でもやらない私。

子供の頃は信じてた。

空は飛べるものだ。

大人になって信じなくなった。

本当は飛べるのに。

それを恐れてるようで。

下ばかり見て 落ちるの恐れて

上はあきらめて

結局落ちるだけ

私は今、何をすべきなの？

それはわかってる。

下を恐れてたら

何も始まらない。

どうせ落ちるのなら

空を飛べるように

挑戦してみよう。

努力すればほら

スランプはとうぶんサヨナラ。。。。

別れ

桜舞う季節が仲間との別れを告げる

卒業式には思いっきり泣くだろうなって

準備したハンカチはポケットから出ることはなく

いつも通り友達と笑いあっている

別れの日さえ泣けないからって

薄情なやつってことはけしてなくて

ただ気づいたんだ

仲間とは離れることはないんだって

自分の心から消さない限りは

だってほら思い出せば

あの毎日バカみたいなことやって

くだらないことしてた日々が

いまでも私を笑わせてくれる

心にしっかりと楽しかったあの日々を刻んでおけば

いつでも会えるんだ

つらい時苦しい時

また私を支えてくれるから

だから『さよなら』なんて言わない

全ていつも通りにしてたいから

いつもと同じ場所で

『じゃあね!! バイバイ』

って、大きく手を振り

私たちはそれぞれの道へと歩き出す

心の中だけでなく

再び道が重なっていることを祈って……………

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9313b/>

スランプ&別れ

2011年1月20日03時15分発行